出雲市全体 業種別景況(令和5年7月~令和5年9月期)

				≪全	業種≫							
. 売上・採算・資金繰り等の状況					期の状況							(%)
			~6月期)と比べ 月~9月期)の状況		今期(令和5年7月	の見通し 〜9月期)と比べ; 〜12月期)の見通						
	↑	-	1 0313913 440	D · I	1	今期(令和5年7月 —	↓ ↓	D • I	1	-	↓ ↓	D •
1 売上(完成工事・出荷)額	35. 0	33. 7	31. 3	3.7	41.8	31. 5	26.7	15. 2	27.6	53. 4	19. 0	8.
2 採 算 (経 常 利 益)	20. 0	49. 4	30. 6	△ 10.6	22. 6	46. 5	30.8	△ 8.2	19. 0	55. 7	25. 3	Δ 6
3 資 金 繰 り	7. 6	74. 7	17. 7	△ 10.1	8.3	73. 1	18. 6	△ 10.3	8. 4	74. 8	16.8	△ 8
4 従業員(含 臨時・パート)	8. 7	77. 2	14. 1	△ 5.4	12.8	73. 2	14. 1	△ 1.3	6.8	86. 5	6.8	0.
5 商品(製品)在庫	15. 1	69.8	15. 1	0.0	15. 1	70. 5	14. 4	0.7	15. 8	73. 4	10.8	5.
6 業 況 (自 社)	19. 9	55. 3	24. 8	△ 5.0	24. 4	51. 3	24. 4	0.0	21. 4	56. 0	22. 6	Δ
1 今 期	4;	た 3. 5 9. 8	1.2	建物 10.7 8.6	機械・備品 28.6 30.0	車両運搬具 27.4 18.6	付帯施設 10.7 12.9	0A機器 21. 4 18. 6	その他 0.0 4.3	56	ハない 5.5).2	
. 経営上の問題点				0, 0	00.0	10,0	13.0	10.0	1.0		(%)	İ
経営上の問題点		1位	2位	3位		経営上の	の問題点		1位	2位	3位	l
1 需 要 の 停 滞 、 受	注 減 少	30.9	2.8	10.3	9	金 利	負 担 0	の増加	1. 3	2.8	2.6	
2 新 規 参 入 業 者 6	の増加	3. 9	1. 4	0.9	10	代 金 [回 収 0	の 悪 化	0.0	0.0	0.9	
3 単 価 の 低 下 ・ _	上 昇 難	2. 6	8. 3	5. 1	11	事 業 資	金の	借 入 難	0. 7	0.0	0.9	
4 材料 (原材料)等の	入 手 難	1. 3	2. 8	5. 1	12	従 業	員 の 荷	在 保 難	23. 0	13. 2	12. 0	
5 材料(原材料)等仕入価	格の上昇	19. 7	25. 0	11.1	13	店舗・機械	· 備 品 等 設	備の老朽化	3. 3	7.6	23. 1	
6 人 件 費 の	増 加	4. 6	17. 4	11. 1	14	大企業(大型	店)進出によ	る競争の激化	2.0	5. 6	1.7	
7 仕入・人件費以外の経	費 の 増 加	5. 3	10. 4	10.3	15	そ	Ø	他	1.3	0.0	4. 3	
8 商品(製品)在庫	の過剰	0.0	2. 8	0. 9						•		

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

≪建 設 業≫

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

	(%)	
--	---	---	---	--

· /// / / / / / / / / / / / / / / / / /													
					Ⅱ 来期の見通し								
			~6月期) と比べ7 ~9月期) の状況			前年同期(令和4年7月~9月期)と比べた 今期(令和5年7月~9月期)の状況				今期(令和5年7月~9月期)と比べた 来期(令和5年10月~12月期)の見通し			
	↑ — ↓ D·I				1		\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	
1 売上(完成工事・出荷)額	17. 4	60. 9	21.7	△ 4.3	26. 1	43. 5	30. 4	△ 4.3	8.7	78. 3	13. 0	△ 4.3	
2 採 算 (経 常 利 益)	4.5	77. 3	18. 2	△ 13.6	13. 6	63. 6	22. 7	△ 9.1	4. 5	72. 7	22. 7	△ 18.2	
3 資 金 繰 り	8. 7	87. 0	4. 3	4.3	4.3	87. 0	8. 7	△ 4.3	0.0	91.3	8. 7	△ 8.7	
4 従業員(含 臨時・パート)	18. 2	72. 7	9. 1	9. 1	22. 7	68. 2	9. 1	13. 6	9. 1	86. 4	4. 5	4.5	
5 商品(製品)在庫	12. 5	87. 5	0.0	12.5	6.3	93.8	0.0	6.3	6.3	87. 5	6. 3	0.0	
6 業 況 (自 社)	17. 4	65. 2	17. 4	0.0	26. 1	56. 5	17. 4	8.7	4. 3	65. 2	30. 4	△ 26.1	
注) ↑ 増加・上昇・好転 ― 不変 ↓ 減少・低下・悪化													

2. 新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	60. 0	5.6	11.1	22.2	33. 3	5. 6	22. 2	0.0	40.0
2 来 期	48. 1	7. 7	0.0	30.8	15. 4	7. 7	38. 5	0.0	51. 9

3.経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点 1位 2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	36. 4	0.0	14.3	9 金利負担の増加 0.0 0.0	0.0
2 新 規 参 入 業 者 の 増 加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化 0.0 0.0	0.0
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	0.0	5. 0	7. 1	11 事業資金の借入難 0.0 0.0	0.0
4 材料 (原材料) 等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難 36.4 20.0	21.4
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	27.3	40.0	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化 0.0 0.0	14. 3
6 人 件 費 の 増 加	0.0	20.0	21.4	14 大企業(大型店)進出による競争の激化 0.0 0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	15. 0	21.4	15 そ の 他 0.0 0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0		

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・ガソリン代上昇により、通勤手当を見直した。・材料価格が3か月ごとに上昇をしている。・材料費等の高騰と単価の上昇難により利益確保が困難である。価格競争が以前より厳しさが増している感じがする。

≪製 造業≫

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

				Ⅱ 来期の見通し									
			~6月期) と比べ7] ~9月期) の状況			前年同期(令和4年7月~9月期)と比べた 今期(令和5年7月~9月期)の状況				今期(令和5年7月~9月期)と比べた 来期(令和5年10月~12月期)の見通し			
	1	↑ — ↑ D·I					\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	
1 売上 (完成工事・出荷) 額	25. 0	37. 5	37. 5	△ 12.5	32. 4	41.2	26. 5	5. 9	34. 4	50. 0	15. 6	18.8	
2 採 算 (経 常 利 益)	22. 6	48. 4	29. 0	△ 6.5	19. 4	32. 3	48. 4	△ 29.0	19. 4	58. 1	22. 6	△ 3.2	
3 資 金 繰 り	6. 5	74. 2	19. 4	△ 12.9	6.5	64. 5	29. 0	△ 22.6	6. 5	77. 4	16. 1	△ 9.7	
4 従業員 (含 臨時・パート)	17. 4	65. 2	17. 4	0.0	21.7	65. 2	13. 0	8.7	17. 4	82. 6	0.0	17. 4	
5 商品(製品)在庫	6. 7	76. 7	16. 7	△ 10.0	13. 3	66. 7	20. 0	△ 6.7	10.0	76. 7	13. 3	△ 3.3	
6 業 況 (自 社)	12. 5	62. 5	25. 0	△ 12.5	15. 6	46. 9	37. 5	△ 21.9	18.8	65. 6	15. 6	3. 1	

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2. 新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画 していない
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	53. 7	0.0	18.2	40.9	9. 1	13. 6	18. 2	0.0	46. 3
2 来 期	51. 4	10.5	15.8	36. 8	10. 5	15. 8	5. 3	5. 3	48.6

3. 経営上の問題点

(%)

o. Elizola Maria							(70)
経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	45. 2	0.0	7. 4	9 金 利 負 担 の 増 加	3. 2	6. 9	0.0
2 新 規 参 入 業 者 の 増 加	0.0	3. 4	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	3. 2	17. 2	0.0	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料 (原材料)等の入手難	3.2	6.9	14.8	12 従業員の確保難	9. 7	17. 2	11. 1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	22. 6	17. 2	11.1	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	3. 2	10.3	29. 6
6 人 件 費 の 増 加	9. 7	17. 2	3. 7	14 大企業 (大型店) 進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	11.1	15 そ の 他	0.0	0.0	11. 1
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	3. 4	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・7,8月は高温の影響で電気代は過去最高。野菜は高値で大変でした。

- ・製造事業の売上減少 (EV化、中国の景気悪化等) ・調達品の価格上昇、エネルギーコスト増加により採算性は悪化している。 ・コロナウイルス後、半導体が急速に入荷し生産を上げていたが、一方で市場は余り需要が付いていかず在庫過剰気味となり減産中

≪卸 売 業≫

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

					Ⅱ 来期の見通し								
			~6月期) と比べ7 ~9月期) の状況			前年同期(令和4年7月~9月期)と比べた 今期(令和5年7月~9月期)の状況				今期(令和5年7月~9月期)と比べた 来期(令和5年10月~12月期)の見通し			
	↑	_	\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	
1 売上 (完成工事·出荷) 額	40.0	40.0	20. 0	20.0	53. 3	20. 0	26. 7	26. 7	26. 7	53. 3	20.0	6. 7	
2 採 算 (経 常 利 益)	26. 7	40.0	33. 3	△ 6.7	28. 6	50. 0	21. 4	7.1	35. 7	42. 9	21. 4	14. 3	
3 資 金 繰 り	6. 7	80.0	13. 3	△ 6.7	7. 1	85. 7	7. 1	0.0	7. 1	78. 6	14. 3	△ 7.1	
4 従業員 (含 臨時・パート)	0.0	86. 7	13. 3	△ 13.3	20. 0	60. 0	20.0	0.0	6. 7	86. 7	6. 7	0.0	
5 商品(製品)在庫	20.0	60. 0	20. 0	0.0	20.0	60. 0	20.0	0.0	13. 3	73. 3	13. 3	0.0	
6 業 況 (自 社)	26. 7	53. 3	20.0	6.7	28. 6	50. 0	21. 4	7.1	28.6	42. 9	28. 6	0.0	

注) ↑ 増加・上昇・好転 一 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2. 新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	27. 8	0.0	20.0	0.0	40. 0	0.0	40.0	0.0	72. 2
2 来 期	25.0	25. 0	0.0	0.0	25. 0	25. 0	25. 0	0.0	75. 0

3.経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点 1位 2位 3位
1 需要の停滞、受注減少	20.0	0.0	9. 1	9 金 利 負 担 の 増 加 0.0 6.7 18.2
2 新 規 参 入 業 者 の 増 加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化 0.0 0.0 0.0
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	0.0	6. 7	0.0	11 事業資金の借入難 0.0 0.0 0.0
4 材料 (原材料)等の入手難	6. 7	0.0	0.0	12 従業員の確保難 13.3 6.7 9.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	33. 3	20.0	9. 1	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化 0.0 0.0 27.3
6 人 件 費 の 増 加	0.0	20. 0	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化 0.0 6.7 9.1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	26. 7	20. 0	18. 2	15 そ の 他 0.0 0.0 0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0. 0	13. 3	0.0	

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・コロナでのイベント、集合教育、停止がなくなり活動しやすく売上にもつながりはじめた。・観光は昨秋より回復ベースで維持。9月売上はコロナ前同月を上回る。治療院の立ち入り制限も戻り、部門設定してからの売上高最高額/月を更新。黒字化。

≪小 売 業≫

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

		I 今期の状況									Ⅱ 来期の見通し				
	前期(令和5年4月~6月期)と比べた 今期(令和5年7月~9月期)の状況					月〜9月期)と比ぐ 月〜9月期)の状況		今期(令和5年7月~9月期)と比べた 来期(令和5年10月~12月期)の見通し							
	1	_	\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	↑	_	\downarrow	D•I			
1 売上(完成工事・出荷)額	41.3	23. 9	34. 8	6. 5	39. 1	28. 3	32. 6	6.5	28. 3	47.8	23. 9	4.3			
2 採 算 (経 常 利 益)	17.8	46. 7	35. 6	△ 17.8	13. 3	51. 1	35. 6	△ 22.2	17. 4	58. 7	23. 9	△ 6.5			
3 資 金 繰 り	6. 7	73. 3	20.0	△ 13.3	6.8	70. 5	22. 7	△ 15.9	11. 4	68. 2	20. 5	△ 9.1			
4 従業員(含臨時・パート)	2. 2	84. 4	13. 3	△ 11.1	4. 4	82. 2	13. 3	△ 8.9	4. 4	91. 1	4. 4	0.0			
5 商品(製品)在庫	22. 7	54. 5	22. 7	0.0	22. 7	56. 8	20. 5	2.3	27.3	59. 1	13. 6	13.6			
6 業 況 (自 社)	20. 0	51. 1	28. 9	△ 8.9	24. 4	48. 9	26. 7	△ 2.2	24. 4	53. 3	22. 2	2. 2			
注)	↑増加・上	早・好転 一	不変 ↓	減少・低下・悪	'Ł										

2. 新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	30.8	0.0	6.3	25.0	25. 0	18.8	25. 0	0.0	69. 2
2 来 期	27. 7	7. 7	7. 7	30.8	15. 4	15. 4	15. 4	7. 7	72. 3

3.経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点 1位 2位 3	3位
1 需要の停滞、受注減少	36. 6	5. 3	12.9	9 金 利 負 担 の 増 加 2.4 0.0 3	3. 2
2 新 規 参 入 業 者 の 増 加	4. 9	2.6	3. 2	10 代金回収の悪化 0.0 0.0 3	3. 2
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	2. 4	7. 9	9. 7	11 事業資金の借入難 0.0 0.0 3	3. 2
4 材料 (原材料) 等の入手 難	0.0	2.6	6. 5	12 従業員の確保難 22.0 5.3 €	6. 5
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	14. 6	23. 7	9.7	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化 0.0 10.5 2	5. 8
6 人 件 費 の 増 加	2. 4	13. 2	9.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化 7.3 13.2	3. 2
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4. 9	13. 2	0.0	15 そ の 他 2.4 0.0 (0. 0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	2. 6	3. 2		

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・神門通りは夏場の観光客が少なかったように思う
- ・アフターコロナになり人の動きは活発になりつつあるが、その分地元消費が減った。また、物価高騰やエネルギー価格上昇により消費が鈍っている。
- ・電気、ガソリンの高騰による経費大幅増
- ・全体的にすべての行事が縮小され、礼服等の購入がストップしてまだまだ厳しい状況です。 ・コロナの影響で代官町のスナック等の閉店がぽろぽろ参見され、今期は厳しい状況である。同じ飲食業という業態でも居酒屋は持ち直しが上向きであるが(観光客による)、スナック等は地元客を含め低調である。夜代官 町で配送しているとお店(スナック、バー)について質問を受ける。ホテルには必ずナイトマップ的なものを置いてもらえるように会議所さんにはしてほしい。
- ・運送費等の価格上昇(運賃、ガソリン代等)
- ・現況で新聞業界に購読者獲得の明るいきざしは見えない。今後ますます他の値上げで節約のため購読者は減るように思う。
- ・大型電器店等の電気商品販売により競争あり。修理関係は多くなった

≪サービス業≫

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

0/	١
7/0	,

		I 今期の状況									Ⅱ 来期の見通し				
	前期(令和5年4月~6月期)と比べた 今期(令和5年7月~9月期)の状況				F同期(令和4年7 今期(令和5年7月			今期(令和5年7月~9月期)と比べた 来期(令和5年10月~12月期)の見通し							
	1	_	\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I	1	_	\downarrow	D•I			
1 売上(完成工事・出荷)額	42.6	25. 5	31. 9	10.6	55. 3	25. 5	19. 1	36. 2	31. 9	48. 9	19. 1	12.8			
2 採 算 (経 常 利 益)	25. 5	42.6	31. 9	△ 6.4	36. 2	42. 6	21. 3	14. 9	22. 2	46. 7	31. 1	△ 8.9			
3 資 金 繰 り	9. 1	68. 2	22. 7	△ 13.6	13. 6	70. 5	15. 9	△ 2.3	11.6	69.8	18. 6	△ 7.0			
4 従業員(含臨時・パート)	9. 1	75. 0	15. 9	△ 6.8	9. 1	75. 0	15. 9	△ 6.8	2. 3	83. 7	14. 0	△ 11.6			
5 商品(製品)在庫	11.8	79. 4	8.8	2. 9	8.8	85. 3	5. 9	2.9	11.8	82. 4	5. 9	5. 9			
6 業 況 (自 社)	23. 9	50. 0	26. 1	△ 2.2	28. 3	54. 3	17. 4	10. 9	26. 7	51. 1	22. 2	4. 4			

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2. 新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	44. 2	0.0	4.3	30. 4	39. 1	8. 7	17. 4	0.0	55. 8
2 来 期	42. 9	0.0	9. 5	28. 6	28. 6	9. 5	19. 0	4.8	57. 1

3.経営上の問題点 (%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	16.3	4.8	8.8	9 金 利 負 担 の 増 加	0.0	2.4	0.0
2 新 規 参 入 業 者 の 増 加	9.3	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	4.7	4.8	5. 9	11 事業資金の借入難	2.3	0.0	0.0
4 材料 (原材料)等の入手難	0.0	2. 4	0.0	12 従業員の確保難	30. 2	16. 7	14. 7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	14.0	26. 2	17.6	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	9. 3	9. 5	17.6
6 人 件 費 の 増 加	7. 0	19. 0	17.6	14 大企業 (大型店) 進出による競争の激化	0.0	4.8	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4. 7	9. 5	11.8	15 そ の 他	2. 3	0.0	5. 9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0	注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数等	学が合わない場合	合があります。	

- ・最近コロナに感染した人が、出て来た
- ・新型コロナに感染したので宿泊をキャンセルされたが、その保障もなく泣き寝入りした。 ・コロナ禍でも売上が下がっているところは少ない感じがした→業界内において ・コロナ5類移行後売上がコロナ前の85%まで回復してきました。

- ・コロナ、物価高の影響か新しいお客様の入が悪い 支払も悪化するばかり。先行き不安です。
- ・コロナ前に戻ってはないが、加齢と設備老朽化を考えるとあきらめられる
- 5類になってからは外国人もふくめ観光客が増加している。材料費、光熱費の増加。
- ・原材料等の仕入価格の上昇による価格の値上げを実施せざるをえない状況。